



元気いっぱい月輪っ子



なわとび記録会



今年度は、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、保護者の皆様の参観は控えていただくようにいたしました。学年ごと体育の時間に令和2年度のなわとび記録会を実施いたしました。子どもたちは、学年ごとのなわとび記録会の日を目標に、体育の時間や休み時間に練習を積み重ねてきました。担任の先生方にお聞きすると、自己目標達成者、目標を超えた子どもたちも多く見られたとのことでした。コロナ禍で制限の多い中でも、目標達成に向けて粘り強く努力を続ける子どもたちの頑張りは大変立派です。なわとび記録会の詳しい様子、記録等は、各学年の学年だよりでお知らせがあります。どうぞお楽しみに。

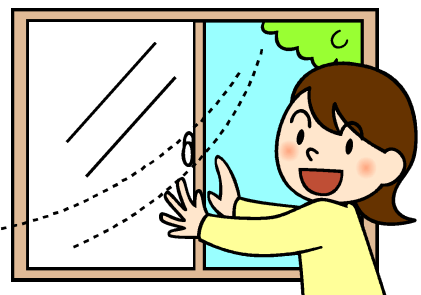
「もったいない」と「宇宙」



2月16日(火)に特別講師2名をお招きして、6年生理科の環境学習を行いました。環境分野でノーベル平和賞を受賞したケニアのワンガリ・マータイさんが、日本人の「もったいない」という考え方は、地球の環境保全につながると感動し「もったいない」を世界に広げたことや地球環境を守ることは、宇宙環境を守ることにもつながるということを学びました。今後の生活のあり方を見直す学びとなりました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

2月14日(日)で福島県の新型コロナウイルス感染症緊急対策期間を終了したことを受けて、学校における「行動基準」がレベル1へ移行することとなりました。22日(月)以降は、適切な感染症対策を行った上で、「感染リスクの高い学習活動」(鍵盤ハーモニカ・リコーダーの演奏等)を実施できるようになります。感染対策は必須ですが、通常に限りなく近い教育活動が実施できることとなります。子どもたちの笑顔もより多くなることと期待しています。ただ、少しでも気を緩めると、感染拡大ということにもなりますので、○マスクの着用 ○こまめな手洗い ○換気は今後も徹底して実践していきます。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



「春のあんしんネット・新学期一斉行動」



文部科学省では、令和3年2月から5月までの間、青少年・保護者に対して、スマートフォンやSNS等の安心安全な利用のための啓発運動として、「春のあんしんネット・新学期一斉行動」を実施しています。本日の学級懇談会で関連した資料を配布されたと思います。これを機会に、子どもたちがトラブル、いじめやプライバシー上の問題に巻き込まれないよう、学校、家庭でできることは何かを考え、子どもたちにしっかり伝えていきたいと思います。まずは、機器のフィルタリングの設定、子どもとの話し合いによるルール作りが肝要だと思います。学校でも様々な機会に継続して指導していきますが、ご家庭での積極的な取り組みもよろしくお願いいたします。

※ 先日の地震では、子どもたちのけが等の報告がなく、安心いたしました。学校も15日(月)に専門家に見ていただき、校庭への地下道も含めて通常どおり使用して問題ないとの診断をいただきました。今後も、余震に気をつけるとともに、いざという時の自分の命を守る行動について子どもたちと確認していきます。

※ 先日の地震では、子どもたちのけが等の報告がなく、安心いたしました。学校も15日(月)に専門家に見ていただき、校庭への地下道も含めて通常どおり使用して問題ないとの診断をいただきました。今後も、余震に気をつけるとともに、いざという時の自分の命を守る行動について子どもたちと確認していきます。